

2018年
クイーン倶楽部だより **4** 月号
第182号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447
URL <http://www.eco-rice.jp/>
E-mail office@eco-rice.jp

新潟最古の酒蔵
加賀の井酒造株式会社

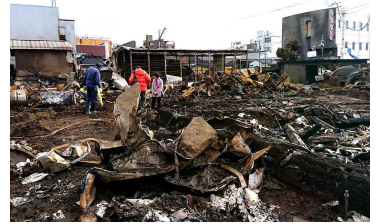
大火を乗り越え、まもなく再開!



一部コラーージュ含む

新たな酒蔵が完成!

エコライスでも
取扱い予定



2016年12月22日全焼した糸魚川大火の直後の様子。わずか1年3ヶ月で蔵を再建。皆さまのご支援のたまものです。



3月12日、当社にて酒米の精米作業にとりかかる!復活を信じた生産者も駆けつけました。



中村 信也(なかもら のぶや)

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者として活躍中。

ドクター
"N"の

私にも
一言言わせて

その
36

※ドクター…英語で博士の意味

米国、銃の規制

2月末から2週間米国のシアトル市に仕事で滞在しました。シアトルはワシントン州のビッグシティで福岡市と同規模の街です。州都はオリンピアですが、ビジネスはシアトルが断トツです。シアトルには、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスなどの大企業が鎮座し、発展著しく、一軒家の集合住宅化、部屋代の高騰が進展しています。テレビを見ていますと、ニュースでは、いつでもどこでもトランプ大統領のことばかりです。かつて田中首相が「人寄せパンダ」の異名がありました。が、「視聴率稼ぎトランプ」であり、マスコミが目一杯画面に提供しています。スパスターと私は驚嘆しましたが、政策について賛辞している訳ではありません。

トランプ氏以外の注目すべきニュースは、銃規制問題でしょう。フロリダの高校で起きた十七人の犠牲を出した銃乱射事件です。日本人から見ると、当然銃規制となりますが、ところがどっこい奇妙天烈の世界です。無論銃規制案は出ますが、銃販売は二十一歳以上、多連発銃規制だけ。反対に学校に銃を持った職員の増強という銃強化策です。銃には銃をこの原則がまかり通っています。どうして乱射事件で、銃規制でなく銃強化になるかといえは、全米ライフル協会(NRA)の存在があります。NRAからの献金で息の掛かった議員、補助金を受けた団体等が配慮してくれるからです。

現在のところアメリカのスパスター、トランプ大統領は沈黙を保っていますが、銃強化策が見え隠れしています。現在、アメリカでは高校生が銃全面規制を求めて時折デモを行っています。盛り上がりそうな気配もあります。フロリダの知事も慎重で判断していません。NRA補助金を辞退する団体も出現して来ています。今後、どうなるか見もので、大統領が何かをするか見ものと、私は思っています。